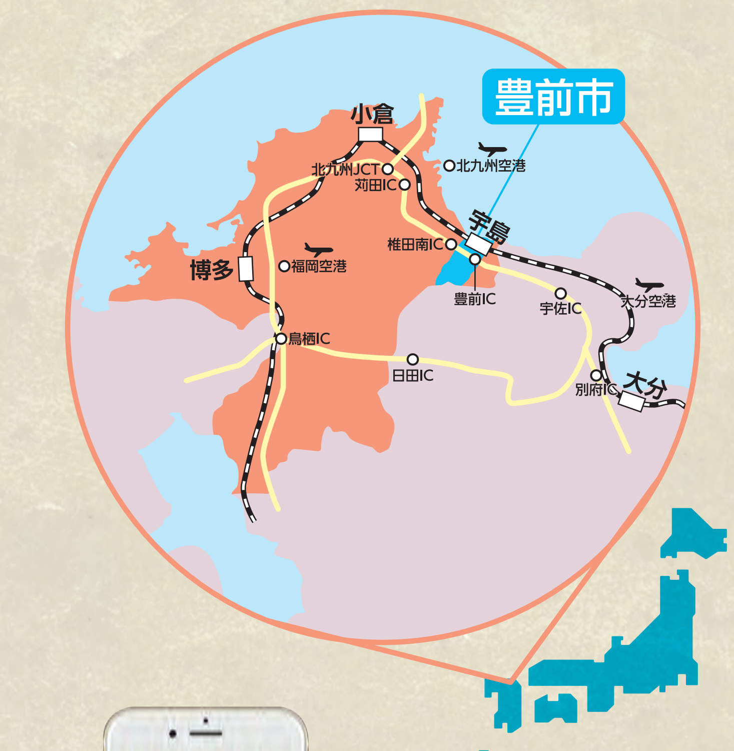
豊前市観光パンフレット

神が舞う修験の里

豊前さんぽ

豊前市観光協会
Buzen City Visitors Bureau

アクセス



福岡	福岡IC	九州自動車道〜東九州自動車道	約1時間20分	椎田南IC
北九州	小倉駅北 IC	北九州都市高速〜九州自動車道〜東九州自動車道	約45分	椎田南IC
大分	大分IC	東九州自動車道	約60分	豊前IC
福岡	博多駅	特急ソニック	約1時間20分	宇島駅
北九州	小倉駅	特急ソニック	約30分	宇島駅
大分	大分駅	特急ソニック	約1時間	宇島駅

アプリじゃないからすぐに使える。豊前の観光は

“豊前ナビ”

QRコードを読み取るか「豊前ナビ」で検索

豊前ナビ 検索

市内の交通

市バス

<例>
- JR宇島駅前バス停〜求菩提資料館前バス停 …… 約45分（岩屋線利用）
- JR宇島駅前バス停〜千手観音前バス停 ………… 約25分（轟線利用）
- 松江駅前バス停（JR豊前松江駅前）〜畑冷泉バス停 … 約15分（畑線利用）

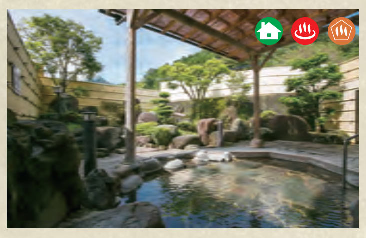
※詳しくは豊前市公式HPへ http://www.city.buzen.lg.jp/

タクシー

●宇島太陽交通宇島タクシー	℡0120-350-303（0979-83-2229）
●中央タクシー（有）	℡0979-83-2345
●豊前タクシー（有）	℡0979-83-3462
●文化太陽交通文化タクシー	℡0120-350-303（0979-83-3939）

宿泊・お風呂スポット

宿泊 お風呂 冷泉 サウナ



求菩提温泉 卜仙の郷
宿泊はもちろん、立ち寄り湯や食事処としても利用できる山あいの温泉宿です。
豊前市篠瀬57-2 0979-84-5000
時間10:30〜22:00（立ち寄り湯）

割烹旅館 宇島汐湯
海の幸、山の幸をふんだんに使用した料理で皆様をおもてなしいたします。
豊前市宇島73-1 0979-82-1231

求菩提キャンプ場（四季の山荘求菩提）
県下最大級のキャンプ場。テントサイトやログハウスもあります。
豊前市鳥井畑247 0979-88-3063

豊前温泉 天狗の湯
露天風呂やサウナ、食事処まで揃う、市街地にあるおなじみの温泉です。
豊前市八屋1725-1 0979-82-1094
10:00〜22:00 休 毎月第3火曜

汐湯の里（豊前市老人福祉センター）
海水を沸かした「温海水浴」で、健康な体づくりをサポートします。
豊前市八屋322-50 0979-83-3917
11:00〜18:00 休 月曜

畑冷泉館（夏季のみ営業・水汲みは通年可）
樹齢800年を超える大樟の根元から湧く清水を利用し、爽快な冷泉浴が楽しめます。
豊前市畑708 0979-82-0976
10:00〜17:00 休 期間中は無休

豊前市ふるさと納税

「豊かな海と山 歴史とくらしを人がつなぐ」
“安心文化”のまち 豊前のために

豊前 ふるさと納税 検索

ふるさとチョイス
さとふる
楽天
ふるさとプラス

お問合せ

一般社団法人 豊前市観光協会 事務局
〒828-0021 福岡県豊前市八屋2553 JR宇島駅構内
TEL 0979-53-6660／FAX 0979-53-9070

豊前市役所 産業建設部 商工観光課
〒828-8501 福岡県豊前市吉木955
TEL 0979-82-8085／0979-82-9165

2021年7月改訂

四季を楽しむおすすめ情報

春。寒さから目を覚ました花々が咲き誇り、祭りの活気が心を躍らせます。
夏。清流にホタルの光が舞い、キャンプや川遊びなどのレジャーで賑わいます。
秋。棚田のゆずが黄色に染まり、神楽のお囃子の音が人里に鳴り響きます。
冬。山々は白く染まり、旬を迎えたカキやカニが心もお腹も満たしてくれます。

1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月

食べ物
- 豊前海一粒かき（12月〜3月頃）
- コウイカ（4月〜5月頃）
- コショウダイ（6月〜7月頃）
- 鱧（はも）（7月〜10月頃）
- 鰆（さわら）（10月〜11月頃）
- 豊前海一粒かき（12月〜
- スイートコーン（6月〜7月頃）
- いちじく（8月〜10月頃）
- 豊前本ガニ（11月〜12月頃）
- あまおう（12月〜4月頃）
- ゆず・青玉（8月〜9月頃）
- ゆず・黄玉（11月頃）
- あまおう（12月〜

お祭り・イベント
- おひなまつり（1月下旬〜3月中旬頃）
- 清原神事（4月の第2土曜・日曜）
- ホタル祭り（6月上旬）
- 豊前神楽奉納（主に9月〜）
- 畑のどんど焼き（2月上旬）
- しゃくなげ祭り（4月中旬頃）
- 枝川内あじさい祭り（6月中旬）
- カラス天狗祭り（10月下旬）
- 潮干狩り（3月上旬〜5月下旬）
- 畑冷泉館（7月中旬〜8月下旬）
- 合河ゆず祭り（11月下旬）
- 求菩提山のお田植祭（3月の最終日曜）
- 宝福寺山つつじ祭り（4月下旬〜5月上旬）
- 感応楽（隔年4月30日・5月1日）
- 大富神社神幸祭 八屋祇園（4月29日〜5月1日）
- みなと祭り（7月下旬〜8月上旬頃）
- 宇島神社神幸祭 宇島祇園（5月3日〜5日）
- 角田八幡神社神幸祭 松江祇園（5月第3金〜日）

畑のどんど焼き
竹とワラで作った小屋で1週間程地域の人達が交流し、その後、小屋に火を放ち古いお札や注連縄を一緒に燃やし、無病息災を祈る珍しい祭りです。

豊前神楽
（国指定重要無形民俗文化財）
豊前と言えば、やはり神楽。
美しく厳かなその舞は、時に勇ましく時に笑いに包まれるなど、多くの魅力を兼ね備えた伝統の神事です。

お花
- 梅（2月中旬〜下旬）
- あじさい（6月中旬）
- 蓮（7月中旬〜8月中旬）
- 河津桜（2月下旬〜3月上旬）
- ツクシシャクナゲ（4月下旬〜5月上旬）
- 彼岸花（9月上旬〜中旬）
- ミツマタ（3月中旬〜4月上旬）
- ヒメシャガ（4月下旬〜5月上旬）
- 桜（3月下旬〜4月上旬）
- つつじ（4月下旬〜5月上旬）
- 豊前桜（9月中旬〜10月下旬）

豊前海一粒かき
大地のミネラルが注ぐ豊前海の栄養がギュッと詰まったカキ。焼いても縮まない、圧倒的な身入りの良さが自慢です。

求菩提山のお田植祭
国玉神社中宮で行われる、その年の豊作を予め祝う祭り。農作業の様子がユーモラスに繰り広げられます。

感応楽（国指定重要無形民俗文化財）
大富神社春季神幸祭（八屋祇園）の際に隔年で奉納される楽打ち（太鼓踊り）。楽を打って天地と感応するとされることから「天地感応楽」や豊前国を代表する楽として「国楽」とも呼ばれています。

豊前の3大祇園祭

八屋祇園に始まり、宇島祇園、松江祇園と続く春の風物詩。祭りの醍醐味を味わえる、勇壮な姿をご覧ください。

八屋祇園
（大富神社神幸祭）

宇島祇園
（宇島神社神幸祭）

松江祇園
（角田八幡神社神幸祭）

合河ゆず祭り
ゆずの産地である合河（ごうがわ）地区で行われる秋の風物詩。ゆずや新鮮野菜などがずらりと並び、イベント終盤の「ゆずのたたき売り」は必見です。

静豊園の河津桜
豊前市に春の訪れを告げる河津桜。海を望む高台の農園に300本を超える桜が植えられ、濃い桃色の花と青い海のコントラストは必見です。

2日目の
湯立神楽は必見!!

清原神事（せいばるしんじ）
嘯吹八幡神社の春の大祭。神輿と傘鉾を中心とした神幸行列がお旅所である清原神事場まで巡行します。

宝福寺山つつじ祭り
約3,000本ものツツジが咲き誇る宝福寺山つつじ公園。4月下旬〜5月上旬に開催されるつつじ祭りでは、夜間にボンボリも灯り雰囲気を盛り上げます。

枝川内あじさいランド
地域のみなさんの手により植えられた約16,000株ものアジサイが咲き誇る山あいの小さな集落。6月中旬にはあじさい祭りも開催されます。

カラス天狗祭り
神楽の奉納をはじめ1日中賑やかなステージに、ズラリと並ぶ屋台の数々、そして夜を彩る無数の灯篭など、大盛り上がりの秋の一大イベント。

豊前本ガニ
特に身入りの良いワタリガニに与えられる称号「豊前本ガニ」。濃厚な旨みと豊かな甘みは、一度食べたらもう病みつきです。

ちょっとディープな豊前のニュース

BUZEN JOURNAL

新ご当地グルメが続々登場!!

食べ比べて全店制覇!?
ピリ辛がクセになる
“豊前オニメン”

「シン・ご当地グルメ」として話題沸騰中。特産の豊前とうがらしを使うなど5ヶ条の「鬼のお達し」のもと作られる汁なし麺で、パスタ・ビーフン・韓国麺など、各店様々な創意工夫を凝らした味を楽しめます。

脂肪が少なくとってもヘルシー
“豊前ジビエ”

ジビエとはフランス語で「天然の野生鳥獣の食肉」のこと。低カロリー・高たんぱくでビタミンや鉄分も豊富。美容や健康にうれしい食材です。
道の駅豊前おこしかけやうみてらす豊前で購入できます。

豊前の新名所!?大バズり中!!

SNSで話題！
大きな椅子

SNSで話題の豊前市を代表する映えスポット「大きな椅子」。
デカくて目立つ木の椅子は、強烈なインパクト。
その大きさは、あなたが思っている以上！